

これからの在宅サービスの取り組み ～芦別慈恵園複合型在宅サービスにむけて～

社会福祉法人 芦別慈恵園
くらし事業部長 和田直樹
2019.3



慈恵園で行われている在宅サービスの現状

デイサービス	訪問介護	もみじの家	配食サービス	ショートステイ
月～金曜日 介護～13名程 度 予防～7名程 登録～85名程 度	月～金曜日 S費～2名 訪問介護員0.5 名必要 登録～45名程 度	月～金曜日 介護～10名 登録～28名程 度	月から金曜日 登録～37名程 度 年4回イベント 弁当	通年 介護～6床 +空床利用方 法 利用者数～20 名程度 +在宅入所相 互利用

それぞれの事業所で行っている

利用を考えているご家族は…

仕事や子育てで忙しい
同じこと言われて辛い
夜は寝させて欲しい…



親だから面倒見なきゃ…でも難しい

家族の色々な都合で
サービスが開始される

デイや訪問、もみじを利用されるお客様は…

自分だけでは出来ない

本当は家にいたい！

迷惑かけたくない

家族に言われたから



ショートステイを利用されるお客様は…

芦別慈恵園だから、
デイサービスやもみじの家とおなじ感じで
泊まることが出来るのかと思った

暇だ。我慢。何か違う。
と感じておられる…



芦別市内には色々なサービスがある

訪問介護 訪問看護
通所リハ 通所介護 訪問診療

在宅生活をあきらめてしまう…
(介護度1、2)

ケアマネや各事業所担当者は…



今あるサービスをうまく使って
何とか期待に応えないと…



自分の事業所だけで
支えられるのか…？



本人や家族、
事業所やケアマネの声から考えると…

- ・ 慈恵園**なんだから**、何でも同じこと聞かないでほしい
- ・ 慈恵園**なんだから**、いろいろなサービスがあるから利用している
- ・ すこし融通が利くといいいのだけど
- ・ 電話するところなども**一か所の方が**分かりやすい
- ・ ショートステイを利用する人は、デイやもみじ、訪問を利用している。
そのイメージで利用しようと思っていた
- ・ 家族もしっかり支えることが必要

これまで…

それぞれが独自で行っていた…

各事業同志、《協働》して
サービスを実施

お客様やご家族の**安心に**
元気な方々がいつまでも
まちでくらす！



そこで！芦別から今後のサービスを発信！！

祝

芦別慈恵園
複合型在宅サービスを
実施します！

祝



平成31年度から

現デイサービスセンターは以下のように変わります

- ・ 多機能型サービスとして運用します
通所介護機能(予防介護)
認知症通所介護機能
訪問介護機能
短期入所生活介護機能
を備えた一体型とします。



- ・営業(相談)窓口の一本化
- ・介護計画の一本化
- ・その日の稼働に合わせて臨機応変なスタッフの動き

・多機能型を意識して利点を活かす

★デイサービスで日中一緒に過ごします！

*入浴 *食事 *学習 *レク *ふまねっと

*ショートステイのお客様はデイに通う感覚で
(土日はユニットで)

ショートステイも一緒にデイサービスで食事をします

*送迎

など

芦別慈恵園複合型在宅サービス

目的

「入院しない身体づくり」

「1日でも長く家で暮らし続ける」

「専門的な根拠を基に、サービスを使ったら元気になった！」

と感じるサービスにする

特色として

自立支援を意識したサービス

(その方の必要なサービスを提供)

「ウリ」を作ります

(ふまねっと・学習療法～評価を出す)

(もみじ大学・体操・散歩)

本人に必要な内容を提供します

芦別慈恵園複合型在宅サービス

私たちの使命

「1日でも長く

芦別の家で

暮らすことが出来る」